

生ごみバケツ不適正混入物について

専用生ごみバケツの中に本来なら入ってはいけないごみが混入され困っています。

特に、金属類(アルミ片)、陶器、まき貝、二枚貝等の硬い貝殻が混入していると堆肥化装置の機器故障の原因になりますし、ビニールやプラスチック類も堆肥化工程作業に支障をきたします。

▼生ごみの中から取り出された金属類等の不適物写真



蕨市、戸田市、蕨戸田衛生センター組合リサイクルフラワーセンターで配布している「生ごみバケツの取り扱い」を今一度ご一読ください。スプーンやピューラー、しゃもじは誤って混入しやすいのでご注意ください。

また、トウモロコシや竹の子の皮、タマネギの表皮は分解しにくいので入れないようにあわせてお願いいたします。

生ごみの減量と堆肥化にご協力のほどよろしくお願いいたします。

蕨戸田衛生センター組合 業務課